

これもコロナの影響の一つかな

二日間の期末テストが始まりました。初日の今日は、二日目
に備えて午前の四校時までですし、掃除もありません。したが
って、生徒全員が夏の制服で臨みました。制服姿の生徒たちが
登校する様子を見て、「これもコロナの影響の一つだろうか」
と思ったことがあります。

人数を数えてはいませんが、私の前を通る生徒の中に
は十五、六人ぐらいはいたように感じます。その多さに正直び
っくりしました。北中生の通学を見届けて三年目ですが、こん
なに多かったのは初めてでした。

私が驚いたのは、カッターシャツを出して登校してくる男子
生徒の多さでした。一年から三年まで全学年にわたります。こ
れまでは、私の姿が視覚に入ると慌ててカッターシャツをスラ
ックスの中に入れる姿がありました。そういう生徒を今朝は
見かけませんでした。全員がいつもの表情で、私の前を通過し
ようとしていました。

私が声をかけると、一年生の中にはきよろきよろする生徒が
いました。「校長先生はだれに声をかけているんだろう」と思
っているようでした。きっと知らないのでしょうね。制服登校
の回数もこれまで少ないし、私服では普通にシャツを出して着
ているでしょうからね。自分のことだとわかると、慌ててシャ
ツを中に入れていました。

最も驚いたのが、三年生の中に「えっ、入れるんですか？」
と、初めて知ったと言わんばかりの反応をした生徒が数名いた
ことです。一年の時には毎日制服登校していたはずなのに果た
して忘れてしまったのでしょうか。このままだと、高校見学や
入試にも平気でシャツを出して臨むのかもしれないと私は不安
になりました。

ジャージ登校が続いたり、熱中症対策が注目を浴びたりして
生徒たちの意識が知らないうちに変化しているのかもしれない
ん。今日、生徒たちが登校した時間は、気温が二十度を少し超
える程度のさわやかな朝でした。暑さはこれから本格的なの
に大丈夫かなと心配になりました。

知らなければ教えればよいだけのことです。しかし、知って
いるのに出してしまいう心の弱さや、以前は負けていなかった暑
さにすぐにギブアップしてしまう体の弱さは深刻です。これも
コロナの影響の一つだとしたら、コロナに負けないように、生
徒の皆さんには奮起を期待します。

無理はいけません。コロナに負けない体づくり、心づくり
は日常生活で気にかかけましょう。コロナで生活そのものが大き
く変化してしまったのは仕方がないにしても、人間がそれに負
けて変わってしないようにしたいものです。(六月十日 記)